

問7で「2. いいえ」とお答えの方に

▶ 問11 設置していない(できない)理由は以下のうちどれにあたりますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 必要がない | 3. 適任者がいない |
| 2. 業務上、時間に余裕がない | 4. その他 () |

27

▶ 問12 今後設置する予定はありますか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 今年度中 | 2. 来年度中 | 3. それ以降 | 4. 設置予定なし |
|---------|---------|---------|-----------|

28

問13 貴院には、院内感染対策の実務担当者がいますか。

- | | |
|-------|---------------|
| 1. はい | 2. いいえ → 問24へ |
|-------|---------------|

29

▶ 問14 実務担当者の人数は何人ですか。 人

30-33

▶ 問15 実務担当者の資格は以下のうちどれにあたりますか。複数の場合は全てに○をつけてください。

- | | | |
|--------|--------------|------------|
| 1. 医師 | 4. 臨床検査技師 | 7. その他 () |
| 2. 看護師 | 5. その他コメディカル | |
| 3. 薬剤師 | 6. 事務職員 | |

34

▶ 問16 業務内容は以下のうちどれにあたりますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|--|--------------------|
| 1. サーベイランスの実施 | 8. 院内感染発生時の原因究明 |
| 2. マニュアルの作成・改訂 | 9. 院内感染発生時の対応 |
| 3. 職員研修の企画・実施 | 10. 保健所への届出 |
| 4. 感染症治療の指導 | 11. 器材の滅菌・消毒の管理 |
| 5. ファシリティ・マネージメント
(給排水、空調、給食、洗濯、設備など) | 12. 感染症の観点からの病棟回診 |
| 6. 清掃担当者への指導 | 13. 消毒・抗菌薬の使用状況の把握 |
| 7. 職業感染の防止 | 14. その他 () |

35-36

▶ 問17 あなたは、院内感染対策委員会メンバーですか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

37

▶ 問18 あなたは、専門研修受講あるいは認定等を受けていますか。

- | | |
|-------|---------------|
| 1. はい | 2. いいえ → 問20へ |
|-------|---------------|

38

▶ 問19 専門研修あるいは認定等の具体名全てに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. ICD認定 (ICD制度協議会認定の感染対策専門医) |
| 2. 日本看護協会認定の感染管理認定看護師 |
| 3. 日本看護協会研修修了 |
| 4. その他 () |

39

問14で「実務担当者が2人以上」とお答えの方に

問20 複数の実務担当者がある場合、実務担当者、各々が連携・調整しながら院内での感染対策に取り組んでいますか。（例えば、院内感染対策チーム（ICT）として）

1. はい 2. いいえ → 問26へ

40

問21 責任者の職名は以下のうちどれにあたりますか。当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. 院長 4. 看護部長 7. その他（ ）
2. 副院長 5. 薬剤部長
3. 診療部長 6. 臨床検査部長

41

問22 その組織は、院内ではどこに属していますか。当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. 独立している 3. 院長直属の組織
2. 院内感染対策委員会の下部組織 4. その他（ ）

42

問23 その組織は、院内の感染対策、特に病棟で指導や介入を行なっていますか。

1. 権限を持って行っている（定期的に病棟ラウンドを行っている場合にはその頻度： ）
2. 権限はないが行っている（定期的に病棟ラウンドを行っている場合にはその頻度： ）
3. 行っていない

43

44-47

問13で「2. いいえ」とお答えの方に

問24 実務担当者がいない理由は以下のうちどれにあたりますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 必要がない 3. 適任者がいない
2. 業務上、時間に余裕がない 4. その他（ ）

48

問25 今後実務担当者を設置する予定はありますか。

1. 今年度中 2. 来年度中 3. それ以降 4. 設置予定なし

49

全員お答えください

問26 各部署毎に院内感染対策の推進者がいますか。（例えば、リンク・ナース、リンク・ドクターを配置していますか。）

1. はい 2. いいえ

50

2. 院内感染対策マニュアル（指針）について

問27 貴院には、院内感染対策マニュアルがありますか。

	1. はい 2. いいえ → 問34へ	51
→	問28 マニュアルをどのようにして作成しましたか。	
	1. 院内の職員で検討した 3. その他 () 2. 他の施設のもの転用した	52
→	問29 院内感染対策マニュアルは各部署に配布されていますか。	1. はい 2. いいえ
→	問30 院内感染対策マニュアルに関する説明会を行っていますか。	1. はい 2. いいえ
→	問31 院内感染対策マニュアルは見直しを行っていますか。	1. はい 2. いいえ
	↓	
	問32 見直しの頻度は	
	1. 定期的 (に1回) [最終年月日：平成 年 月 日] 2. 不定期	56 57-64
→	問33 院内感染対策マニュアルに含んでいる事項は、以下のうちどれにあたりますか。 当てはまるもの全てにQをつけてください。	

- | | |
|---|-------|
| 1. 米国CDCの標準予防策（スタンダード・プリコーション）の概念
2. 手洗いの方法、頻度
3. 医療機器および衛生材料の管理方法
4. 医療処置における具体的感染防止対策
5. 職員への感染防止（針刺し事故、ワクチン接種等）
6. 院内感染サーベイランス
7. 院内感染発生時の報告体制
8. 院内感染発生時の対応
9. 院内感染に関する倫理的課題（患者への情報提供、守秘義務等）
10. 使用機材、機器、器械の処理法（消毒・滅菌・廃棄等）
11. 空調設備の維持管理方法
12. 給水設備の維持管理方法 | 65-66 |
|---|-------|

	問27で「2. いいえ」とお答えの方に	
→	問34 院内感染対策マニュアルがない理由は、以下のうちどれにあたりますか。 当てはまるもの全てにQをつけてください。	
	1. 必要がない 3. その他 () 2. 業務上、時間に余裕がない	67
→	問35 今後、院内感染対策マニュアルを整備する予定はありますか。	
	1. 今年度中 2. 来年度中 3. それ以降 4. 整備予定なし	68

3. 施設内のサーベイランス・システム

問36 施設内にサーベイランス・システムがありますか。

1. はい 2. いいえ → 問39へ

69

→ 問37 どのようなサーベイランスを実施していますか。当てはまるもの全てにQをつけてください。

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1. 耐性菌 | 5. 手術部位感染 |
| 2. 血管内留置カテーテル関連感染（血流感染） | 6. ICU |
| 3. 尿道留置カテーテル関連感染 | 7. NICU |
| 4. 人工呼吸器関連感染 | 8. その他（ ） |

70

→ 問38 サーベイランスの結果をどのように現場にフィードバックしていますか。当てはまるもの全てにQをつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 関係者への通報 | 4. 病院内に掲示 |
| 2. 週報・月報・ニュースレター等を作成 | 5. その他（ ） |
| 3. 院内感染対策委員会へ報告 | |

71

問36で「2. いいえ」とお答えの方に

→ 問39 サーベイランスを整備してない理由は何ですか。当てはまるもの全てにQをつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| 1. 必要がない | 3. 適任者がいない |
| 2. 業務上、時間に余裕がない | 4. その他（ ） |

72

→ 問40 今後整備する予定はありますか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 今年度中 | 2. 来年度中 | 3. それ以降 | 4. 整備予定なし |
|---------|---------|---------|-----------|

73

全員お答えください

問41 施設内の耐性菌（MRSA、VREなど）について、発生件数、発生率、薬剤感受性等を把握していますか。

1. はい 2. いいえ → 問43へ

74

→ 問42 どのような耐性菌が対象となっていますか。

--

75-76

4. 検査体制

問43 微生物検査担当者はいますか。

1. はい	2. いいえ	→ 問45へ	77
-------	--------	--------	----

問44 微生物検査担当者は何人ですか。 人 78-81

問45 微生物検査について外部委託していますか。

1. はい	2. いいえ	→ 問47へ	82
-------	--------	--------	----

問46 次の中で、当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 外部の検査センターへ委託	3. 一部外注	5. その他 ()	83
2. 外部職員を院内検査室へ配置	4. 全部外注		

問47 院内感染対策の観点から、微生物検査でお困りの点はありませんか。

1. 困っていない	4. 時間外の対応ができない	84
2. 緊急時に対応できない	5. その他 ()	
3. 結果が出るまでに時間がかかる		

5. 院内従事者への研修

問48 過去1年間に、院内従事者に対して院内感染対策に関する研修を行いましたか。

1. はい	2. いいえ	→ 問50へ	85
-------	--------	--------	----

問49 研修を受けた従業者にすべて○をつけてください。

1. 医師	4. 臨床検査技師	7. 清掃職員	86
2. 看護師	5. 栄養士	8. その他の職員 ()	
3. 薬剤師	6. 事務職員		

問50 院内従事者への研修はどのような頻度で開催していますか。

1. 定期的 (回/年)	3. 実施していない	87
2. 不定期 (回/年)		88-91

問51 院内感染に関する新人職員への研修は行っていますか。 1. はい 2. いいえ 92

6. 抗菌薬の使用状況

問52 抗菌薬の使用状況について、以下の質問にお答えください。

7=2

	はい	いいえ	
(1) 抗菌薬の使用ガイドラインはありますか	1	2	8
(2) 抗菌薬の使用量を把握していますか	1	2	9
(3) 抗菌薬の院内届出制をおこなっていますか	1	2	10
(4) 抗菌薬使用に際して指導するシステムがありますか	1	2	11

7. 院内感染防止のための対策

問53 院内感染防止のための対策について、以下の質問にお答えください。

	はい	いいえ	
(1) 各病室には流水式手洗い設備が整備されていますか	1	2	12
(2) 手拭きはペーパータオルを使用していますか	1	2	13
(3) 速乾性アルコール手指消毒薬を使用していますか	1	2	14
(4) 一人一人の処置をする前に、必ず手洗い又は手指消毒を行っていますか	1	2	15
(5) 患者の血液や体液に触れる場合は、手袋を着用していますか	1	2	16
(6) 長時間経過したヘパリン加生食を使用しないようにしていますか	1	2	17
(7) 入院患者ヘインフルエンザ等のワクチン接種を実施していますか	1	2	18
(8) 常時、隔離の必要な患者用ベッドを有していますか	1	2	19
(9) 感染症が疑われる患者の場合は、外来診察室・待合室を別に設けていますか	1	2	20

8. 職員の感染防止対策

問54 職員の抗体（抗原）検査は何を実施していますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. していない	5. 風疹	9. HIV	21
2. A型肝炎ウイルス	6. 水痘	10. その他（ ）	
3. B型肝炎ウイルス	7. 麻疹		
4. C型肝炎ウイルス	8. ツベルクリン反応		

問55 職員の感染防止対策について、以下の質問にお答えください。

	はい	いいえ	
(1) 希望する職員にワクチン接種していますか	1	2	22
(2) ワクチン接種の必要性に関して職員に啓蒙していますか	1	2	23
(3) 針刺し事故防止対策がありますか	1	2	24
(4) 針刺し事故発生時の対応を規定していますか	1	2	25

「針刺し事故防止対策がありますか」に「はい」とお答えの方に

▶ 問56 どのような対策をしていますか。当てはまるものに全て○をつけてください。

1. 針刺し事故サーベイランスの実施	4. 安全装置のついた注射器や留置針の導入	26
2. リキャップの禁止	5. その他（ ）	
3. 針捨て専用容器の使用		

IV 院内感染対策についての外部機関との連携について

問57 院内感染対策について、現在どこかに助言をもとめていますか。

1. はい 2. いいえ → 問59へ

27

→ 問58 当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 他の医療機関	6. 国立感染症研究所
2. 行政（都道府県・市町村）	7. 近隣の大学医学部・看護学部
3. 保健所	8. 関連学会
4. 地元医師会	9. 民間検査機関
5. 地方衛生研究所	10. その他（ ）

28

問59 院内感染が発生した場合、外部からどのような助言をお望みですか。
当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 診断・治療	3. 感染の拡大防止	5. 情報の公開
2. 原因究明	4. 検査方法	6. その他（ ）

29

V 情報提供について

問60 重大な院内感染が発生した場合、感染拡大防止の観点から情報提供していますか、
またはする予定ですか。

1. はい 2. いいえ → 問62へ

30

→ 問61 誰に提供していますか。（またはする予定ですか） 当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 行政（保健所を含む）	3. マスコミ
2. 通院者	4. その他（ ）

31

問62 院内感染が発生した場合、患者や家族にはどのように情報を提供していますか。
当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 情報提供していない
2. カルテの開示を含めすべての医療情報を提供
3. 主治医による口頭の説明
4. 院内報やポスターによる開示
5. その他（ ）

32

VI その他

問63 院内感染対策上のこれまでの対応と工夫について教えてください。

33-34

問64 院内感染対策の今後の課題について記述してください。

35-36

ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒にて、1月24日（金）までに、ご投函くださいますようお願い申し上げます。

我が国の院内感染対策の整備状況を把握するための調査（有床診療所用）

調査主体 厚生労働省院内感染対策有識者会議 特別研究班

I 施設の概要について

7-1

問1 開設主体は以下のうちどれにあたりますか。当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. 国	4. 公益法人	7. 個人	9
2. 公的医療機関	5. 医療法人		
3. 社会保険関係団体	6. その他の法人		

問2 許可病床数をご記入ください。 床 10-13

問3 そのうち療養病床は何床ですか。 床 14-17

問4 平均在院日数は何日ですか。 日 19-22

II 院内感染対策について

1. 院内感染管理体制の整備状況

問5 院内感染対策委員会は設置されていますか。

1. はい	2. いいえ → 問7へ	23
-------	--------------	----

問6 委員会はどのくらいの頻度で開催されていますか。当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. 週に1回	3. 月に1回	5. 半年に1回	26
2. 半月に1回	4. 2ヶ月に1回	6. その他 ()	

問7 貴院には、院内感染対策の実務担当者がいますか。

1. はい	2. いいえ → 問14へ	29
-------	---------------	----

問8 実務担当者の人数は何人ですか。 人 30-33

問9 実務担当者の資格は以下のうちどれにあたりますか。複数の場合は全てに○をつけてください。

1. 医師	4. 臨床検査技師	7. その他 ()	34
2. 看護師	5. その他コメディカル		
3. 薬剤師	6. 事務職員		

問10 業務内容は以下のうちどれにあたりますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. サーベイランスの実施	8. 院内感染発生時の原因究明	35-36
2. マニュアルの作成・改訂	9. 院内感染発生時の対応	
3. 職員研修の企画・実施	10. 保健所への届出	
4. 感染症治療の指導	11. 器材の滅菌・消毒の管理	
5. ファシリティ・マネージメント (給排水、空調、給食、洗濯、設備など)	12. 感染症の観点からの病棟回診	
6. 清掃担当者への指導	13. 消毒・抗菌薬の使用状況の把握	
7. 職業感染の防止	14. その他 ()	

問11 あなたは、院内感染対策委員会メンバーですか。

1. はい	2. いいえ	37
-------	--------	----

問12 あなたは、専門研修受講あるいは認定等を受けていますか。

1. はい → 問13へ	2. いいえ → 問14へ	38
--------------	---------------	----

5. 院内従事者への研修

問23 過去1年間に、院内従事者に対して院内感染対策に関する研修を行いましたか。

1. はい	2. いいえ → 問25へ
-------	---------------

85

問24 研修を受けた従業者にすべてQをつけてください。

1. 医師	4. 臨床検査技師	7. 清掃職員
2. 看護師	5. 栄養士	8. その他の職員 ()
3. 薬剤師	6. 事務職員	

86

問25 院内従事者への研修はどのような頻度で開催していますか。

1. 定期的 (回/年)	3. 実施していない
2. 不定期 (回/年)	

87

88-91

問26 院内感染に関する新人職員への研修は行っていますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

92

6. 院内感染防止のための対策

7=2

問27 院内感染防止のための対策について、以下の質問にお答えください。

	はい	いいえ	
(1) 各病室には流水式手洗い設備が整備されていますか	1	2	12
(2) 手拭きはペーパータオルを使用していますか	1	2	13
(3) 速乾性アルコール手指消毒薬を使用していますか	1	2	14
(4) 一人一人の処置をする前に、必ず手洗い又は手指消毒を行っていますか	1	2	15
(5) 患者の血液や体液に触れる場合は、手袋を着用していますか	1	2	16
(6) 長時間経過したペパリン加工生食を使用しないようにしていますか	1	2	17
(7) 入院患者へインフルエンザ等のワクチン接種を実施していますか	1	2	18
(8) 常時、隔離の必要な患者用ベッドを有していますか	1	2	19
(9) 感染症が疑われる患者の場合は、外来診察室・待合室を別に設けていますか	1	2	20

7. 職員の感染防止対策

問28 職員の抗体（抗原）検査は何を実施していますか。当てはまるもの全てにQをつけてください。

1. していない	5. 風疹	9. HIV
2. A型肝炎ウイルス	6. 水痘	10. その他 ()
3. B型肝炎ウイルス	7. 麻疹	
4. C型肝炎ウイルス	8. ツベルクリン反応	

21

問29 職員の感染防止対策について、以下の質問にお答えください。

	はい	いいえ	
(1) 希望する職員にワクチン接種していますか	1	2	22
(2) ワクチン接種の必要性に関して職員に啓蒙していますか	1	2	23
(3) 針刺し事故防止対策がありますか	1	2	24
(4) 針刺し事故発生時の対応を規定していますか	1	2	25

「針刺し事故防止対策がありますか」に「はい」とお答えの方に

問30 どのような対策をしていますか。当てはまるものに全てQをつけてください。

1. 針刺し事故サーベイランスの実施	4. 安全装置のついた注射器や留置針の導入
2. リキャップの禁止	5. その他 ()
3. 針捨て専用容器の使用	

26

Ⅲ 院内感染対策についての外部機関との連携について

問31 院内感染対策について、現在どこかに助言をもとめていますか。

1. はい 2. いいえ → 問33へ

27

→ 問32 当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 他の医療機関 | 6. 国立感染症研究所 |
| 2. 行政（都道府県・市町村） | 7. 近隣の大学医学部・看護学部 |
| 3. 保健所 | 8. 関連学会 |
| 4. 地元医師会 | 9. 民間検査機関 |
| 5. 地方衛生研究所 | 10. その他（) |

28

問33 院内感染が発生した場合、外部からどのような助言をお望みですか。
当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | | | |
|----------|------------|-----------|
| 1. 診断・治療 | 3. 感染の拡大防止 | 5. 情報の公開 |
| 2. 原因究明 | 4. 検査方法 | 6. その他（) |

29

Ⅳ 情報提供について

問34 重大な院内感染が発生した場合、感染拡大防止の観点から情報提供していますか、
またはする予定ですか。

1. はい 2. いいえ → 問36へ

30

→ 問35 誰に提供していますか。（またはする予定ですか） 当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 行政（保健所を含む） | 3. マスコミ |
| 2. 通院者 | 4. その他（) |

31

問36 院内感染が発生した場合、患者や家族にはどのように情報を提供していますか。
当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1. 情報提供していない |
| 2. カルテの開示を含めすべての医療情報を提供 |
| 3. 主治医による口頭の説明 |
| 4. 院内報やポスターによる開示 |
| 5. その他（) |

32

Ⅴ その他

問37 院内感染対策上のこれまでの対応と工夫について教えてください。

33-34

問38 院内感染対策の今後の課題について記述してください。

35-36

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒にて、1月24日（金）までに、ご投函くださいますようお願い申し上げます。

我が国の院内感染対策の整備状況を把握するための研究

2003年4月28日 印刷・発行

編集・発行 平成14年度厚生労働科学特別研究事業
主任研究者 大久保 憲
〒460-0017 名古屋市中区松原 2-17-5
NTT西日本東海病院 外科

印刷 常川印刷 株式会社
TEL:052-262-3028

(無断で複写・転載することを禁じます)
